

KIEF NEWS

No.92 2023.9

TOPIC

- 1 金沢国際交流財団のボランティア活動紹介
- 2 事業報告
- 3 国際交流員からのメッセージ

★TOPIC 1 金沢国際交流財団のボランティア活動紹介

金沢国際交流財団では、様々な事業でたくさんのボランティアのみなさんに活躍いただいております。新型コロナウイルス感染症の位置づけも5類に移行し、ボランティア活動も再開しました。

そこで、どんなボランティア活動があるのか、ボランティアさんの声と共にご紹介します。

クルーズ船英語ボランティア

クルーズ船英語ボランティアは、外国客船寄港時に、外国人乗客・クルーからの観光に関する問い合わせに対応するボランティアです。市内の観光地への行き方、金沢港周辺でのお買い物についてなどの質問に英語で答え、世界中からのお客様に金沢のまちを楽しんでいただけるよう、お手伝いします。



ボランティアの声「日常生活では外国人の方と接する機会がないので、貴重な体験でした。」「いろいろな質問があり、私も旅をしているような気分になりました。思いのほか乗客の皆さんはインターネットの情報を利用していなかったのが驚きました」「金沢港のスタッフの方々や他のボランティアの方々も皆さん親切で、互いに協力しながら対応できたので、心強く、初参加でしたがとても楽しかったです。」

外国人母子通訳ボランティア

金沢市福祉健康センターが行う乳幼児健診や赤ちゃん訪問を受ける外国人と保健師との間のコミュニケーション支援する通訳ボランティアとして活動しています。



ボランティアの声「海外から金沢に来て生活されている方々は、金沢市が目指している国際交流都市、多文化共生社会の一員です。私自身も同じこの地域社会の一員として国際交流の理解を深めるためにボランティア活動に参加しました。30年程前に『金沢に住んだことがあるがとても良かった』と言うスウェーデン人ご夫妻と知り合い、交流したことがきっかけで金沢市に移住して1年ですが、地域に関わる活動に参加できるのは嬉しいです。金沢で生活される海外の方々が心豊かな気持ちで過ごし、それが国際交流の連鎖になっていくことを願っています。」

日本語ボランティア

日本語ボランティアは2種類の活動があります。1つは、泉小学校で日本語を学ぶ外国人児童の保護者に対して、日本語学習や、金沢での生活や学校生活の理解をサポートする活動です。もう1つは、外国人児童生徒に対して、学校生活に必要な日本語や文字の読み書きなど、基礎的な日本語学習をサポートする活動です。



ボランティアの声「子どもたちへの日本語ボランティアは、教育者経験のない自分にできるか不安でしたが、向上心の高い素直な子供たちなので、自分自身も学びながら進めることができました。難しいところは、普段の日本語をどう言えば伝わるのかということですが、その先にある理解できた時の子供達の笑顔を見ると、我が子の成長のように感じ、更にフォローしたいという気持ちになります。」

ホームステイ・ホームビジットボランティア

金沢で学ぶ留学生がホストファミリーとの交流を楽しみながら、日本の生活習慣や文化を理解するためのプログラムを実施しています。昼食付きで半日受け入れて頂くホームビジットと、1泊2日程度受け入れて頂くホームステイがあります。



ボランティアの声「留学生が母国の家庭料理を作ってくれたり、伝統楽器を演奏してくれたりして、多様な文化を知る良い機会になりました。」「子ども達にもとても優しく接し、楽しそうに遊んでくださいました。」「家族の絆が深まった気がします。」「これからも留学生と個人的に交流を続けようと思います。出会いの機会を頂いてありがとうございました。」「何か困ったことがあれば、また、何もなくてもまた顔を出してほしいです。」

★ TOPIC 2 事業報告 (2023年2月～2023年8月)

G7 富山・金沢教育大臣会合開催記念事業 2月23日(木・祝)・3月4日(土)・3月5日(日)

2023年5月12～15日のG7富山・金沢教育大臣会合の開催を記念し、市民にG7の国々を身近に感じ、各国の文化や歴史に理解を深めていただこうと、「国際理解リレー講座 知ろう！学ぼう！G7の国」をリファール4階大研修室で開催しました。G7の国々の出身である県内在住の外国人に講師をお願いし、第1回は「フランスとイタリア」、第2回「ドイツとアメリカ」、第3回「イギリスとカナダ」と各回2カ国ずつ、「教育」をテーマにリレー形式で紹介し、全3回で延べ71名の方にご参加いただきました。参加者からは「各国の教育事情について、日本との教育制度や学校生活の違いや共通点など詳しく知ることが出来てよかった」、「G7の国が身近に感じられた。講師の方のお話を興味深く聞くことが出来た」といった感想が寄せられるなど、G7の国々について関心を深められる機会になりました。



アレクサンドル ルロフ・コルトさん (フランス出身)



マルタ グレスパンさん (イタリア出身)



イレネ グラフさん (ドイツ出身)



スザンヌ スターさん (アメリカ出身)



ジョセフ ファウラーさん (イギリス出身)



コリン ジェーン プースさん (カナダ出身)

ボランテ ィ ア 研 修

2/11(土) 通訳スキルアップ研修

北陸大学、北陸学院大学非常勤講師である本間千重子氏を講師に迎え、リファール4階研修室にて、ボランティア9名を対象に、通訳技術のレベルアップを図る研修を行いました。英語の文章を聞いてキーワードを拾う練習や、英語→日本語、日本語→英語の逐次通訳の実践を行い、ノートテイキングのポイントや技術などを教えていただきました。



3/12(日)、8/6(土) 子ども日本語支援ボランティア研修

3/12(日)は、リファール4階研修室にて、愛知県豊田市にあるNPO法人トルシーダ代表の伊東浄江氏を講師に迎え、ボランティア9名を対象に、スキルアップ研修を開催しました。学習者との信頼関係の築き方や、日本語教室外での企業見学やオープンスクール活動などお話しいただき、経験者にも、勉強や学校で大変だったことや将来の夢などの話が聞かせていただきました。



8/6(土)は、同じくリファール4階研修室とリモートにて、金沢大学名誉教授・金沢子どもスタディサポート会長の深澤のぞみ氏を講師に迎え、ボランティア等27名を対象に、「外国につながる子どもの日本語サポートを始めるために知っておくべきこと」をテーマとした研修会を開催しました。子どもが日本語学習でつまづきやすいポイントや、サポートで心掛けるべきことなど、豊富な具体例を交えながら分かりやすく教えていただきました。



留 学 生 支 援 事 業

4/9(日) 春の国際交流会

石川県留学生会館にて市内の留学生を対象に春の国際交流会を開催し、留学生18名とボランティア12名が参加しました。あいにく桜はほとんど散ってしまいましたが、浅野川沿いをおしゃべりしながら散歩したり、ボランティアさんに教えてもらいながら抹茶を立てることに挑戦したり…春の陽気にぴったりな、みなさんの楽しそうな笑顔がとても印象的でした。これからも金沢生活を楽しんでください！



5/27(土) 留学生ホームビジット

留学生が金沢の家庭を訪問し、ホストファミリーと交流しながら日本の生活習慣や文化を体験するホームビジット。ホスト9家庭と留学生20名が参加しました。留学生は、お昼ご飯を一緒に作って食べたり、公園や博物館に連れて行ってもらったり、様々な形のおもてなしを受けて交流できたことが嬉しかったとのこと。ホストも多様な文化を知ることができ、双方楽しい時間を過ごすことができました。



6/24(土) 七夕国際交流会～そうめんと加賀野菜の天ぷらを作ろう！～

中央公民館長町館にて、市内在住の外国人14名を対象に「七夕国際交流会」を開催しました。短冊に願いを書き、折り紙で飾りを作って笹に飾り付けるなど一足先に七夕気分を味わいました。金沢の食文化に親しんでもらうため、へた紫なすなどの加賀野菜を使った天ぷらとそうめんもボランティアさんと一緒に作りました。どれもサクサク、ジューシーで美味しく好評でした。みんなの願いが叶いますように！



こども・青少年向けイベント

5/20(土) 英語でキッズクラフト！

アメリカ出身国際交流員リンダさんと一緒に、英語を使って楽しく工作をする初のイベントをリファール2階KIEFひろばで開催し、小学1～5年生の13名が参加しました。リンダさんに英語で教えてもらい、自分だけの気球を作った後は、夢に向かって歩み続ける人を応援するアメリカの名作絵本「きみの行く道」をテーマに、チームごとに1つの「ゆめのききゅう」を作り上げました。みんなで一生懸命に気球を作る様子がとても微笑ましかったです。



7/29(土) 高校生・大学生と留学生の交流会

KIEFひろばにて、おしゃべりしながら交流するイベントを開催し、高校生7名、大学生11名、留学生7名が参加しました。1回20分のグループトークを、メンバーを変えて3回行い、テーマに沿って話したり、気になることを質問しあったり…話に花が咲き時間が足りなかった様子。英語でも日本語でも、積極的に話そうとしている姿や絶え間なく聞こえてくる楽しそうな笑い声がとても印象的でした。



8/5(土) 世界をあそぼう！国際理解サマースクール～中国～

市内の留学生が講師となり、小学生9名を対象に、中国について楽しく学ぶイベントをKIEFひろばで開催しました。中国語で自己紹介に挑戦したり、留学生から中国の祝日や学校生活について教えてもらったりしました。また、鬼から小鳥を皆で守る「老鷹捉小鸡」や羽が地面に落ちないように蹴って遊ぶ「ジェンズ」、ビー玉を弾いて遊ぶ「打弾珠」と中国の子ども遊びにも触れ、異文化交流を楽しみました。



親子交流イベント

6/19(土) 杜の里児童館共催イベント「せかいのおともだちをつくらう！」

異文化交流を通して外国人親子と日本人親子が交流を深める機会を作ることを目的としたイベントを、杜の里児童館と連携し、同館で開催しました。前半は、市国際交流員の李さんと楊さんから韓国と中国の文化紹介をしてもらい、韓国式すごろく「ユツノリ」や中国の端午節にちなんだ「ちまき」を折り紙で作るなど、外国人親子・日本人親子26名が遊びを楽しみながら交流を深めました。後半には保護者同士の交流の時間を設け、普段の生活で困っていること、子育てや学校の悩み、石川のおすすめスポットなど、多くの話題で盛り上がりました。



姉妹都市交流イベント

2/18(土) 姉妹都市オンライン文化体験&交流会

姉妹都市の若者に、金沢への理解を深め、金沢の魅力を自国で発信してもらうことを目的としたオンラインイベントを開催し、姉妹都市3都市（蘇州市、ゲント市、ポルト・アレグレ市）と金沢市から合計21名が参加しました。前半は、加賀友禅の歴史や制作工程を紹介し、染色体験を行いました。工房ツアーや体験を通じて金沢市の伝統工芸の魅力を感じられたと思います。後半は、今回のイベントのために制作した金沢紹介動画（<http://www.kief.jp/>）を視聴後、日本人学生も交えて参加者同士の交流会を楽しみました。



8/8(火)～10(木) 姉妹都市ナンシー市のインターン生とフランス語でおしゃべりしよう！

金沢市は7月31日から8月25日まで、姉妹都市の1つであるフランス・ナンシー市からインターンシップを行う学生2名を受け入れました。期間中、インターン生は市内の様々な場所で業務に取り組みましたが、金沢国際交流財団もその1つ。市民の皆さんと交流するにあたり、まずKIEFボランティアとの交流会を行いました。すぐに打ち解け、文化の違いから好きなアニメの話まで、終始和やかな雰囲気でおしゃべりしました。8・9日には「フランス語でおしゃべりしよう！」と題して、市民の皆さんと少人数でのトークを楽しみました。2日間の開催で11名の市民の皆さんが参加され、各日インターン生が中心となってイベントを盛り上げてくれました。参加者からは、普段あまり話す機会のないフランス語を話せた楽しさや、フランスに興味のある人たちに会えた喜びの声が多く届きました。



KIEFボランティアのみなさんと♪



フランス語でおしゃべりしよう！

その他、4/2(日) 令和5年度 金沢国際交流財団ボランティア募集説明会（リファール2階 KIEFひろば）
6/7(木) 令和5年度 第1回国際交流関係団体連絡会（リファール4階 大研修室）

★ TOPIC 3 国際交流員からのメッセージ

今年の4月と8月に金沢市に新しく配属された3名の国際交流員からの自己紹介メッセージと、7月に2年間の任期を終えられた国際交流員1名からのさよならメッセージです。



●韓国出身 李知旻さん

皆さん、こんにちは！新しい韓国の国際交流員イジミンです。

韓国の大邱（テグ）出身で、大学では日本語と観光経営学を専攻しました。歌を歌ったり、映画を見たり、散歩することが大好きです。国際交流の仕事をするようになったきっかけは簡単に言うと、韓国と日本どちらも大好きで、両国のかけはしになる仕事がしたかったからです。今、自分の仕事にとてもやりがいを感じて楽しんでいます！

まだ来てあまり月日がたっていませんが、金沢の生活にはだいぶ慣れて、愛着を感じるようになりました。ここで働けて本当によかったです。金沢は昔の姿と伝統を守り続けている素晴らしい観光都市で、どの道に行ってもきれいでいつも私の目を楽しませてくれます。これから金沢の色んなところを散歩しながら、スマホのアルバムを金沢でたくさん満たしたいです！もちろん仕事も頑張ります(笑)。

どうぞよろしくお祈りします！



●中国出身 楊焯暉さん

皆さん、こんにちは！中国出身の国際交流員楊焯暉（ヨウイクキ）です。

今年の4月から金沢で働くことになって、早くも半年が経とうとしています。初めての日本生活で最初はちょっと不安でしたが、周りの皆さん、特に交流員の先輩たちが親切にしてくれたおかげで、今はすっかり金沢での生活に慣れてしています。

金沢は伝統と現代を両立させ、そのうえ豊かな自然にも恵まれる素晴らしい町です。休日はそんな伝統や現代、または自然のスポットを巡ったりして、金沢を満喫中です。

仕事においても、フェアトレードで絞り染め体験を手伝ったり、子供たちに中国のことを紹介して、一緒にちまきの折り紙を作ったりと、まだまだ参加したイベントは少ないですが、やりがいのある仕事ばかりでした。これからもたくさん国際交流の仕事に携わり、中国の魅力を金沢に、金沢の魅力を中国に伝えられるよう頑張ります。

これからもどうぞよろしくお祈りします！



●イギリス出身 ブーコック・エリーさん

Hello! 皆さん、こんにちは！新しい国際交流員の一人、エリーです。

金沢市が歴史を誇るように出身地のイギリスのヨークシャーも歴史と自然に溢れています。そのおかげで、8月に到着したばかりなのにもう金沢での生活にすっかり慣れました。これから

も色々な新しい発見が待っていると思うと、とてもワクワクします。

毎朝、兼六園や金沢21世紀美術館など、たくさんの有名な建物を通って出勤しています。この散歩一つだけで、金沢がどれくらい歴史も、現代も、未来も大事にしているか、本当に伝わってきて、毎日感動しています。あと、読書が大好きな私にとって、図書館がいくつもあることが、とても嬉しいです。

まだ緊張する毎日ですが、金沢市民の優しさとサポートのおかげで、これからどんどん自信をつけて、金沢での仕事や生活を思う存分楽しみたいと思っています。

これからよろしくお祈りします。



●アメリカ出身 リュー・リンダさん

Hello, everyone! アメリカ出身の(元)国際交流員リンダです。国際交流員の生活がもう終わりを迎えることになるなんて信じられないです。信じたくもないです。新幹線を降りて鼓門を初めてくぐった日がまるで昨日のように感じます。その時、不安と緊張で頭がいっぱいでした。「コミュニケーションをうまく取れなかったらどうしよう?」とか「アパートで火事を起こしてしまったらどうしよう?」とか。でも心配する必要は全くありませんでした！この二年間で沢山の貴重な思い出を作ることが出来たし、素敵な人との出会いにも恵まれました。好きな絵本を子供たちに紹介したり、金沢に住んでいる家族とお菓子を作りながらクリスマスを祝ったり、英語の楽しさとアメリカの魅力をシェアすることができて嬉しかったです。そして、和尚さんや九谷焼の職人さんなど、あらゆる人生を歩んできた金沢の方々と交流する機会があつて感謝しています。こんな私をずっと支えたり、応援したり、私のわがままを聞いてくれた財団と市役所の皆さん、本当にお世話になりました。これからも頑張りたいと思いますので、幸運を祈っててください(笑)。

またいつか会えますように！

発行・問い合わせ先



**KANAZAWA
INTERNATIONAL
EXCHANGE
FOUNDATION**

(公財)金沢国際交流財団

〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール2F

Phone (076) 220-2522

F A X (076) 220-2527

URL : <http://www.kief.jp>

E-mail : kief@kief.jp

